

一 般 質 問

加藤議員

子どもの医療費無料化について

**問** 子どもの医療費無料化の対象年齢を、県は小学3年生まで拡大した。勝山市は他市町にならない、中学3年生まで拡大するつもりはあるか。

**答** 県の対象年齢拡大を受け、当市の子ども医療費無料化の対象年齢の引き上げについても前向きに検討したい。

対象枠の上限については、小学校3年生までと中学3年生までに対象枠を拡大した場合、市の財源がいかにほどになるかということも勘案して、しかるべき時期に対象年齢と併せお示ししたい。

北谷地区の振興策について

**問** ①今まで北谷地区の地域振興策を立ててこなかった市が、遅まきながら、地域振興を言い出したのはなぜか。

②若者が住める緊急の地域振興策として、集会所建設とか生活基盤整備が求められている。どのように対処するか。

③県営発電所の売却に伴う分配金や過疎対策振興基金の活用によって、地域振興の財源にできないか。



その他の質問  
 ・子育て支援について  
 ・教育政策について  
 ・勝山市における体育施設のあり方検討委員会の中間報告について  
 ・平和市長会議について

**答** ①北谷地区の総合計画座談会の状況について報告を受けた際に、10年後の夢を聞くことより、今、北谷地区で生活している方々が直面している切実な課題があり、まずこれに対応しなければならず、そのための研究をしなければならぬと強く感じたため。

②若者定着に向けたインフラ整備については、できるものから積極的に対応していく。

③北谷地区活性化に向けた基本計画を策定する中で検討していく。

松山議員

パブリックコメント制度について

**問** パブリックコメント制度は、政策等の企画・立案の際にその素案を公表し、市民の方から意見や情報等を提供していただく機会を設ける制度である。「勝山市パブリックコメント実施要綱」を制定し、市の基本的な施策等の形成過程でパブリックコメント手続き制度を導入することはできないか。

**答** 現状は案件に応じて必要と判断したものについて実施しているが、市政運営に関する重要な計画や政策の立案過程において、市民の市政参加を促進し、意見を政策立案に反映するパブリックコメントは有効な手段と考えている。  
 このような考えの中で現在、一連の手続きを早い時期に制度化すべく検討している。

映像コンテンツについて

**問** ①県は映画やドラマなどの口け候補地の誘致を目指すとしている。県との連携を図るべき。

②勝山市が製作したビデオ、DVD等の映像コンテンツの貸し出しができる映像ライブラリーを

その他の質問  
 ・総合評価落札方式について  
 ・まちづくり交付金事業について

**答** 図書館に設置できないか。  
 ③インターネット上で動画共有サーバーを行う動画投稿サイト、YouTube等を活用して観光紹介や各種行事などの映像広報に取り組むべき。

**答** ①当市も連絡会等には積極的に参加し、恵まれた自然環境と特徴ある観光地や地域資源について、県との連携を密にし情報の共有を図りながら映画等の誘致に取り組んでいきたい。

②早急に調査し、実施していく。  
 ③十分研究し、活用する方向で検討していきたい。

